

2022年3月期 決算公告

2022年6月1日

東京都品川区東品川二丁目2番24号
株式会社スクロールインターナショナル
代表取締役 鶴見 知久

貸借対照表

(2022年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	5,979	負 債 合 計	—
関係会社短期貸付金	5,964	純 資 産 の 部	
未 収 入 金	15	株 主 資 本	5,982
固 定 資 産	3	資 本 金	10,000
投資その他の資産	3	利 益 剰 余 金	△ 4,017
繰延税金資産	3	その他利益剰余金	△ 4,017
		繰越利益剰余金	△ 4,017
		(うち当期純損失)	(40)
		純 資 産 合 計	5,982
資 産 合 計	5,982	負 債 純 資 産 合 計	5,982

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. その他計算書類作成のための重要な事項

(1) 連結納税制度の適用 連結納税制度を適用しております。

法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会期処理

当社は、翌事業年度から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行することとなります。また、法人税及び地方法人税に係る税効果会計に関する会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)を当事業年度の期末から適用しております。

なお、法人税及び地方法人税に関する会計処理及び開示については、当事業年度においては連結納税制度が適用されていることから、「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い(その1)」(実務対応報告第5号 2018年2月16日)及び「連結納税制度を適用する場合の税効果会計に関する当面の取扱い(その2)」(実務対応報告第7号 2018年2月16日)に従っております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	200	—	—	200
合計	200	—	—	200

(その他の注記)

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。